

こころとからだと農業を元気にする「ハーブの里山プロジェクト」

姫路市北部地域で生産されるハーブを活かし、地域の活性化を図ります。

主な取り組み

◆ハーバルヘルスツーリズムの推進

姫路市北部地域は、地元産ハーブを使った製品を扱うハーブガーデン、地元産野菜やハーブが主役のランチが食べられる農家レストランなど、ハーブを楽しむことができるスポットがあります。

これらを活用した観光コンテンツの開発により、北部地域への回遊性を高めます。

- ・ハーブの健康効果の検証
- ・ワーケーション導入の検証
- ・オフサイトミーティングの推進

◆カモミール収穫ロボットの開発

手作業で負担の大きいカモミール収穫の効率化を目指し、大学と連携して、自動収穫ロボットを研究・開発します。

◆就農者の育成支援

新規就農を目的とした農業の基本的な技能を習得するための栽培講習付き区画を備えた「林田チャレンジ農園」を運営します。



ハーブを活用した観光コンテンツ（イメージ）



カモミール収穫ロボット



林田チャレンジ農園での農業指導